

事務事業シート(実施計画事前基礎シート)

(H.25)No.	1104	(H.24)No.	1104
-----------	------	-----------	------

事務事業名	農業振興地域整備促進事業		
担当部局名	担当室名	室長名	
産業部	産業政策室	井面 清司	

会計区分	事業コード	301502
一般会計	(中事業名)	予算書事業名
款	農林水産業費	農業振興対策費
項	農業費	(小事業名)
目	農業振興費	農業振興地域整備促進事業

1. 事務事業の位置付け

総合計画	政策	2	美しい自然に包まれた、憩いと潤いのある暮らし
	基本政策	3	新しい名張農業の振興と農山村の整備
	施策	1	農村環境整備
	小施策	5	計画的な集落環境整備
	重点施策コード		

2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)
農業振興地域の適正な管理を行い、優良農用地の保全を図る。
事業内容
農業振興地域の整備に関する法律に基づき、農業の健全な発展を図るため、自然的・社会的・経済的条件を考慮し、農用地区域の編入及び除外を行う。

3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

主な事業の実績・計画	H.24年度(事業量・取組実績)		H.25年度(事業量・取組計画)		
		農業振興地域 農用地除外件数 3件 報償費 2,100円 先進地視察に係る報償費 旅費 16,540円 東海農政局事業打合せ 委託料 363,300円 農用地区域位置データ作成 業務委託 備品購入費 21,000円 消耗品費 25,520円	東海農政局事業打合せ (普通旅費) 17千円 農振図面印刷費 48千円 農業振興地域データ修正業 務委託 623千円	H.26年度(事業計画)	H.27年度(事業計画)
			東海農政局事業 打合せ (普通旅費) 17,000円 農振図面印刷費 53,000円	東海農政局事業 打合せ (普通旅費) 17,000円 農振図面印刷費 53,000円	東海農政局事業 打合せ (普通旅費) 17,000円 農振図面印刷費 53,000円

	H.24年度(決算見込)		H.25年度(作成時予算額)		H.26年度(計画予算)	H.27年度(計画予算)	H.28年度(計画予算)
直接事業費	428千円		688千円		70千円	70千円	70千円
内訳(千円)							
国・県支出金							
地方債							
その他()							
一般財源	(0)	428	688	70	70	70	
人工数	0.80人		0.43人		0.40人	0.40人	0.40人
職員							
臨時職員等							
概算人件費	(0千円)	6,160千円	3,311千円	3,080千円	3,080千円	3,080千円	
+ 総事業費	(0千円)	6,588千円	3,999千円	3,150千円	3,150千円	3,150千円	

4. 担当室による事務事業の点検 (*点検等による成果向上や見直しが困難な事業(法令等による義務的経費、災害復旧等緊急事業など)は点検対象外)

考察(H.24年度の取組評価、課題)	今後の対応方針(課題解決への取組、工夫・改善の内容)
平成24年度は3件の農用地除外に留めることができ、全体としては除外面積を最小限に抑えることができた。また、総合見直しにおいて地区説明会を実施し、市農業振興地域整備計画の考え方について説明することができた。	平成25年には総合見直しの実施を予定しており、今後も引き続き市全体の土地利用計画と整合を図りつつ、まちづくりと優良農地の確保とのバランスを考慮していく。

点検項目	内容(施策達成への貢献内容、連携・協働の実践・検討内容)
(1) 事業内容や取組成果は、総合計画の施策達成に貢献しているか A(2つ以上の施策指標達成に貢献又は基本方針達成に特に貢献)	本事業は、市の農業振興を図るうえでもっとも基本的な事業である。
(2) 地域づくり組織、市民活動団体等との連携・協働は図れないか 該当しない	

5. 今後の方向性(担当室による内部評価)

【選択肢】 継続(改善)、継続(現行)、継続(拡大)、継続(縮小)、統合検討、休止検討、廃止検討、事業完了(予定含む)	継続(現行)
具体的な見直し内容・検討内容、継続の理由	6. 事務事業の取組に係る主な市の計画
引き続き、まちづくりと優良農地の確保とのバランスを考慮し、調整を図りながら、都市計画等と連携して無秩序な開発の抑制と農業振興に努めていく必要がある。	名張市農業振興地域整備計画 第二次名張市農業マスタープラン